

# 福井大学生協 福井フェア



[店舗]

## 取り組み概要

日時：2021年2月1日（月）～2月5日（金）  
場所：福井大学生協 カフェテリア味菜  
参加者数や組合員の反応：テスト期間ということもあり、通常よりも利用者数増加  
背景や概要：期間限定で福井の特産物や名産を用いて食材を食堂に出食。

店舗から福大生へのアプローチ

### POINT.1

## 福井に来たことを実感してもらいたい



新型コロナウイルスの影響もあり、学生の外出する機会が減少しています。福井大学生も遠隔授業の影響により、大学に通う機会がかなり減りました。生協食堂職員には「福井を誇りに思っていてほしい」や「福井の良いところを再発見してほしい」という“おもい”があり、地域の特産物や名産を食堂のメニューとして出食しました。組合員に食べてもらうことで、福井県・福井大学に来たことを実感し、キャンパスに足を運ぶ意味・意義が再確認できたのではないのでしょうか。

### POINT.2

## 地域生協との連携

連合会のシステムに登録された食材だけでは、地域メニューを作ることができません。足りない食材は独自で調達する必要があります。しかし複数のお店から食材を集めると、取引の形も分かりづらく価格の調整もより難しくなります。福井大学生協は昨年の取り組み「[自炊キット](#)」から福井県民生協とのつながりができており、自炊キットの入荷と一緒にフェアの食材を入荷する依頼をすることで、手配がスムーズに進行しました。

**自炊キットで自炊に挑戦!**

①フライパンで簡単調理♪  
カット野菜とお肉を炒めるだけ!  
洗いやゴミも少なく、とってもエコ!

**セット内容**

カット野菜 + カット精肉 + 種やたれ → 出来上がり♪

②1セット500円!

1セットで2～3人前入りだから、夜ご飯と朝ご飯にすれば、1食166円～250円! とっても経済的♪

### POINT.3

## 組合員の反応



どのメニューもバランスよく好評だっただけではありません。告知ポスターを見ながら「これ福井でおいしんだよ」と県内出身の学生が県外出身の学生に説明するなど、「メニューが話のタネ」になっていました。コロナ禍は学生の在宅時間が増える傾向にあり話の話題も偏りがちです。店舗の取り組みがコミュニティの中で共通の話題となり、より人とのつながりを広げる可能性を感じました。さらにフェアを用いた「魅力あるお店作り」が人と人が語り合いつながることを体現されています。

